

小論文試験の形式と内容について

(1) 小論文とよばれる科目として出題されるものの分類

- (A) **論文試験**(要約問題・資料読解を含む)
- (B) 単なる作文試験（志望理由などを書かせる）
- (C) 読解力試験(現代文のような試験)
- (D) 日本語力・常識テスト(漢字の読み書きなど)

(2) 小論文試験の出題形式

- (A) **テーマ提示型**：テーマが提示され、それについて自由に論じる形式。いわゆる「一行題」型。
- (B) **課題文読解型**：課題文を読んで、そのテーマについて論じる形式。課題文が英文になることもある。
- (C) **イメージ型**：絵や写真を分析し、考えたことを述べさせる形式。順天堂大学などで出題されている。
- (D) **資料分析型**：グラフや統計資料の分析をおこない、それについて論じる形式。
- (E) **理科の論述問題**：推薦入試や編入試験などで、事実上の学科試験の代わりとして出題される(生命科学、環境科学など)。

(3) 小論文試験で問われるテーマ・領域

- (A) 医療倫理・生命倫理に関する問題
- (B) 医療経済・医療制度に関する問題
- (C) 科学論、自然科学の基本知識に関する問題
- (D) 環境・情報化・少子高齢化など学際的問題
- (E) 時事・社会問題や身近なテーマ
- (F) 自分のこと、大学への志望理由など